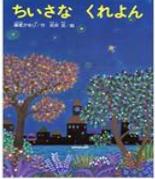


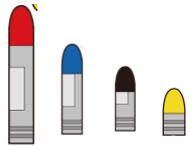
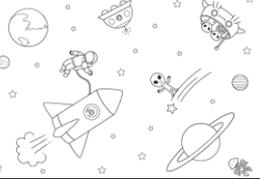
# 3歳児クラス 1月 第3回 「ちいさなくれよん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：クレヨンの箱を提示。「みんなはどの色が好き?」「好きな色はたくさん使って小さくなっているね」など、ストーリーに合ったことばがけをしてからお話を始める。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> <li>クレヨン</li> </ul>	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①黄色いクレヨンがいろいろな人の力になり、だんだんと短くなっていく様子を子ども達を感じ取れるように強調して読み進める。</li> <li>②最後のシーン(夜空の場面にクレヨンが飛んでいく場面)を読んだあとは、しばらく余韻を残してからお話を終了する。</li> </ul>	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達と一緒にお話を楽しむ</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	比較	長さ比べに興味を持ち、「長い」「短い」のことばと共に比べっこを楽しむことができる	
設問	クレヨンの中で1番長い(短い)色は何色?長さを比べてみましょう		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「クレヨンさん、小さくなくてもちゃんと最後まで大切に使ってあげようね」</li> <li>保：「今日はクレヨンさんからクイズが届いていますよ」と提示カードを封筒に入れて提示。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>クレヨン提示カード 4種</li> <li>※裏にマグネット貼るなど提示しやすいように準備する</li> <li>★クレヨン</li> </ul>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：封筒を受け取り「どんなクレヨンかな?」と封筒から一番長いクレヨンカード(赤色)提示「何色?赤だね。これで何かが描けるかな」などと色の話をしながら他のクレヨンも提示し、長さが異なることを確認する。ボードなどに見やすく並べ、下を揃えて、長い順に並べて貼って見せる。「みんな長さが違うね。比べてみようか?クイズだよ」「一番長いのは?」「一番短いのは?」「じゃ二番目に長いのは?」とことばの表現を変えて「比較=比べっこ」をクイズ形式で楽しく理解させていく。</li> <li>※この活動の比較のキーワードは「比べっこ・一番長い・一番短い・〇番目」です。これらのことばの理解は今後の算数(数学)の理解に繋がります。しっかり意識して伝えて行きましょう。</li> <li>保：子ども達のクレヨンの箱提示「みんなのクレヨンでも長さ比べしてみない?」とクレヨン配布。※クラスによっては予め机の上であって良い。</li> <li>講：蓋を開けて準備させ「長さがバラバラに並んでいるね。良く見て比べてね。」「一番長い(1番短い)クレヨンはどれ」とそれぞれの箱からクレヨンを持ち上げさせていく。時間に余裕があれば先生の持ち上げたクレヨンと比べたり、箱の中で長さの順に並べ変えるのも楽しい。</li> <li>講：「比べっこ」が理解出来たことを称賛して、このまま&lt;活動②&gt;に進む。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の役割</li> <li>封筒の提示</li> <li>クレヨン、プリント配布</li> <li>理解できない子のフォロー</li> <li>称賛</li> <li>プリント回収</li> </ul>
活動②	描く	大な紙面にクレヨンをダイナミックに動かし宇宙に色を塗ることができる	
設問	消えそうなお星さまをクレヨンを使ってキラキラ光らせてあげましょう		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「先生、何だかすごいものが届いていますよ」と宇宙台紙を棒状に巻いて提示。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>宇宙台紙(6人に1枚)</li> <li>★クレヨン</li> </ul>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「なにになに?」</li> <li>保：講師と一緒に巻物をくるくる広げて「じゃーん」と見せる。</li> <li>講：「わー!これはなに?」紙に描かれた絵(ロケット、宇宙人、みんなの住む地球など示しながら確認)をワクワクしながら見せ、子ども達と宇宙(空)であることを確認。「でも何だかお星さまとかぜんぜん光ってないし寂しいね。今日はみんなのクレヨンで、小さいクレヨンみたいに光らせてあげようか?塗りたい人!」と意欲を引出し、まずはフォーメーションを速やかに整えてから、自由に楽しく塗らせていく。</li> <li>※6人で1枚の台紙を囲む様にフォーメーションを整える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の役割</li> <li>宇宙台紙提示</li> <li>子ども達と一緒に色塗りを楽しむ</li> <li>称賛</li> <li>クレヨン回収</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・子：大きな紙面に描かれた絵に興味を持ちながら、楽しく自分の塗りたいものを自由に塗っていく。最後には宇宙全体をダイナミックに塗っても良い。 ※紙からはみ出して描かないことを必ず約束する。</li> <li>・講保：子ども達の中にそれぞれ入って会話をしながら一緒に塗って楽しむ。</li> <li>・講：頃合いを見て「終了」の合図を出しそれぞれのグループの絵を壁に貼り、どれも素敵な宇宙になっていることを称賛。達成感を持って終了する。 ※お迎えの保護者が見て子どもと会話ができる廊下などに貼れると良い。</li> </ul>	
--	--

数チャレ	数	おはじきを「5個」にしてみましょう	教材
設問	お皿の中のおはじきを「5個」にしてみましょう		おはじき 皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月繰り返してきたチャレンジ課題です。「1個」足りないことにスムーズに対応できているクラスは最初の皿の中の数を「3個」に変更したり、難易度を上げて行っても良い。</li> </ul>		保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはじき提示</li> <li>・理解できない子のフォロー</li> </ul>

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	クレヨンの気持ちを子ども達を感じ取れるように読むことが出来たか
活動① 比較	比較の言葉(長短、高低)をきちんと用いて、基底線を揃えることがポイントとなることを理解させたか
活動② 描く	集団で塗りえをするための約束を理解させた上で活動を行ったか
数チャレ	クラスの理解度に合わせて数の調整を行ったか

## 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・描く(塗る) \*\*\*

### 塗り絵遊び

- 好きな塗り絵台紙に好きな色のクレヨンを使って自由に色を塗り込んでいきましょう。

※「色を塗る」単純な活動の様ですが以下のようなねらいがあります。

- ①筆圧を強くします。
- ②「何色にしようかな?」「どこから塗ろうかな?」と考えることで脳を活性化し、色彩感覚を豊かにします、
- ③線から出ないように意識することで手と目の協応・集中力を高めます。



自由に描くのと並行して塗り絵遊びもぜひ取り入れていきましょう。



## 今月のえかきリズム

\*\*\* おでん \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

